



令和6年度「しんくみブランド表彰」優秀賞を受賞しました

全国信用組合中央協会より、令和6年度「しんくみブランド表彰」優秀賞を受賞しました。当組合の受賞は、今回で3回目となります。

信用組合は、地域経済の活性化や社会・コミュニティの課題解決に向けた取組み、各種の社会貢献活動等、相互扶助を具現化した活動に日々取り組んでいます。

「しんくみブランド表彰」は、これら信用組合業界の諸活動を多くの方に知っていただき、信用組合の基本理念である相互扶助と存在意義をより一層訴求することを目的に、令和3年度より実施しているものです。

【受賞対象となった活動名称】

「けんしん SDGs プロジェクト～役職員全員で行う“フードドライブ活動”～」

【活動内容】

当組合は2022年から「しんくみの日週間」（毎年9月1日～9月7日）及び「けんしん SDGs 宣言」に関する活動の一環として、フードドライブ活動を実施しています。

全役職員から家庭で余っている食料品の寄付を募り、フードバンク団体を通じて広く福祉団体や施設などに提供しており、3年間で約7.3トン 18,000個の食料品を寄贈しました。フードドライブ活動は、誰でもいつでも取り組むことができる活動であり、当組合役職員・家族・取引先と支援の輪が広がっていくことが期待されることから、今後も継続して実施する予定です。



○新入職員のボランティア活動

新入職員研修およびSDGs活動の一環として、4～6月の3ヶ月間、フードバンク茨城さまにてボランティア活動を実施しました。主な活動内容は、寄贈された食品の計量や仕分け作業、袋詰め、荷下ろし等です。ボランティアを通じ、賞味期限をわかりやすくする工夫など細部にわたる気遣いやフードドライブ活動の大切さを学びました。

